



災害への備えを 確認しよう

情報収集は 災害に備える 第一歩！

災害時に慌てず冷静に行動するためには、事前の情報収集が欠かせません。日頃から、必要な情報を得る準備を整えておきましょう。

☎防災・安全推進室 防災・危機管理担当

☎955-9661 FAX 951-5410

いざというときに役立つ情報収集ツール

利用方法などを事前に確認しておきましょう。



LINE

友だち追加は
こちらから▶



市公式 LINE では、気象情報や震度速報、避難情報などの防災情報を配信します。

リッチメニューの防災メニューをタップすると画面が切り替わり、災害発生時には写真で被害の通報もできます。今後は、避難状況の報告機能も実装予定です。



*通常時は使用できない機能があります。

ラジオ



普段は乙訓地域に密着した情報を放送しているFM おとくに。災害時には緊急放送に切り替わり、避難情報などの各種防災情報をお伝えします。

▶周波数 = FM86.2MHz

ListenRadio (リスラジオ) というアプリを利用すると、スマホやパソコンでも放送を聞くことができます。

停電や通信障害発生時でも安定して情報収集ができます



メール

詳細は
市 HP ▶



市域に関わる気象情報や震度速報などの防災情報を配信します。弾道ミサイル情報などの国民保護情報や緊急のお知らせもお届けします。

右記QRを読み込み、空メールを送信することで登録できます。



気象警報や注意報の名称が変更されました



気象庁 HP

5月29日から、気象台が発表する警報や注意報の名称が変更されました。情報を正しく理解し、早めの行動を心がけましょう。

☎防災・安全推進室 防災・危機管理担当

☎955-9661 FAX 951-5410

主な変更点

- ・警報や注意報の名称に警戒レベルの数字を追加
- ・警戒レベル4相当の状況で「危険警報」を発表
- ・「洪水」警報は廃止され、大きな河川は「氾濫」警報・注意報に、大きな河川以外は「大雨」警報・注意報に区分

変更対象の警報・注意報の種類

- 以下の危険を知らせる警報・注意報が変更されました。
- ・大きな河川の氾濫
→「氾濫」警報・注意報。市近隣では桂川下流が該当
 - ・大きな河川以外の氾濫や低地の浸水
→「大雨」警報・注意報。市近隣では小畑川、小泉川、犬川などが該当
 - ・急傾斜地のがけ崩れや土石流
→「土砂災害」警報・注意報
- *上記以外の警報(暴風や大雪など)や注意報(雷や強風など)は変更ありません。

まるごとまちごと ハザードマップ

桂川が氾濫したときに、どの辺りまで浸水するのが一目で分かる看板を、市内約 40 カ所の電柱などに設置しています。避難行動の参考にしてください。



ハザード マップ

大雨による浸水や土砂災害などが想定される範囲を分かりやすく示した地図です。自分の生活する地域が、災害時にどのような被害を受ける可能性があるか、事前に確認しておきましょう。



避難所の種類が変わりました

以下の保育施設が、誰でも避難できる「指定緊急避難場所・指定一般避難所」から、避難所生活で一定の配慮を要する人のみを対象とする「指定福祉避難所」になりました。

▶**対象施設**＝市内公立 4 保育所、きりしま保育園、こうたり保育園、友岡こども園、海印寺こども園、今里こども園、海印寺乳児園

防災 ラジオ



電源が入ってなくても自動で起動して、緊急情報を受信します。自動で起動するには、

- ①コンセントにつなぐ
 - ②電池を入れる
 - ③電波の良い場所に置く
- 上記 3 点に注意して設置を。



市 HP

対象者には無償で配布しました。申請により対象となる場合があります。詳しくは市 HP へ。

屋外 スピーカー

市内 7 カ所に設置していた防災用サイレンを屋外スピーカーに更新し、利用者の多い公園にも追加で設置しました。市からの緊急のお知らせを、サイレン音だけでなく具体的に言葉で伝えられるようになりました。

消防団を招集するために LINE の通知と併せてサイレンも鳴らします。



市 HP

防災ラジオと屋外スピーカーの訓練放送をします

災害に備え、定期的に訓練放送を行います。防災ラジオが正しく設置されているか、訓練の前に確認しましょう。市公式 LINE とメールの訓練配信も同時に行います。

* 日時は変更する場合があります。

- ▶**日時**＝ 6月3日(水)午前 11 時頃
6月17日(水)午前 10 時頃
8月26日(水)午前 11 時頃
11月5日(木)午前 10 時頃
11月11日(水)午前 11 時頃
来年 2月3日(水)午前 11 時頃

災害から自分や家族の命を守るためには、早めの行動が大切です。大雨や台風シーズンの前に、情報収集の手段を確認して、災害に備えましょう。



警戒レベル	警報・注意報の種類	取るべき行動
5 相当	レベル 5 ○○特別警報	命の危険。 直ちに安全確保を
警戒レベル 4 までに危険な場所から必ず避難しましょう		
4 相当	レベル 4 ○○危険警報	危険な場所から 全員避難
3 相当	レベル 3 ○○警報	避難に時間がかかる人 は避難
2 相当	レベル 2 ○○注意報	避難場所やルート、 タイミングなどを確認
1	早期注意情報	災害への心構えを高める

* ○○には「氾濫」「大雨」「土砂災害」が入ります。

火災警報・注意報の 制度が改正されました



3月31日に制度が改正されました。空気が乾燥しているときや強風のときには、火の取り扱いに注意しましょう。

火災注意報

- ・乾燥注意報が 4 日連続で発表されている
- ・火災の予防措置を取りましょう



火災警報

- ・乾燥注意報が 5 日連続かつ強風注意報で発表
- ・屋外でのたき火や火遊びが制限されます

長岡京で満喫しよう！ 6月を彩る風物詩

四季の移り変わりとともに、その時期ならではの自然を楽しめるのが長岡京市の魅力。6月は、アジサイやホタルを見にお出かけしませんか。

6/1(月)
~30(火)

あじさい ウィーク

境内で、約5,000本のアジサイがさまざまな色や形で咲き誇ります。期間中はSNSで話題のアンブレラスカイや花手水、上書院と寺宝庫の特別公開、限定御朱印の授与など、期間限定のお楽しみが盛りだくさん！



楊谷寺
HPへ

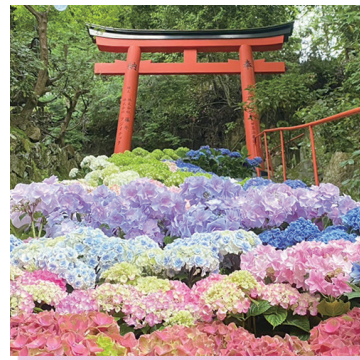
㊟ 柳谷観音楊谷寺 ☎ 956-0017 FAX 957-0615



時間 午前9時~午後5時

場所 柳谷観音楊谷寺

拝観料 1,000円



*受付は午後4時30分まで。
*上書院拝観は別途1,000円。

6/12(金)
13(土)

ホタル観賞の 夕べ

暗闇の中で、ほのかな光を放つホタル。初夏の一夜、やすらぎのひとときを過ごしませんか。会場には、クレープやたこ焼きなどのキッチンカーも出店します。



㊟ 市ゲンジボタルを育てる会事務局(環境政策室内)

☎ 955-9542 FAX 951-5410

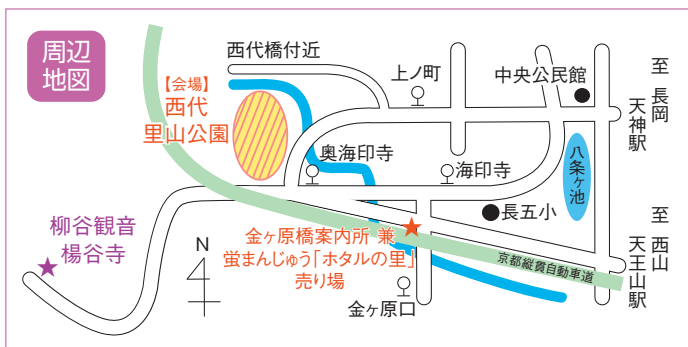
お願い

- ★ホタルは光や騒音を嫌います。明かりを向けず、静かに観賞してください。
- ★自転車やバスでお越しください。車は止められません。路上駐車はしないでください。

時間 午後7時~8時30分

場所 西代里山公園

*小雨決行。
*蛍まんじゅう「ホタルの里」は会場と金ヶ原橋案内所で、午後7時から販売。



7/31(金)
まで

青もみじとあじさいの 御朱印めぐり



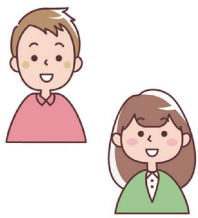
京都西山エリアの神社仏閣を巡りませんか。期間限定の御朱印の授与も。観光案内所などでパンフレットを配布しています。

㊟ 乙訓商工・観光協議会 ☎ 921-0182 FAX 932-4570

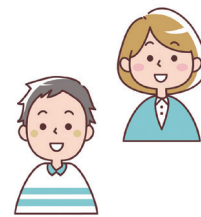


乙訓商工・
観光協議会
HPへ





一緒に考えてみませんか 男女共同参画のこと



6月23日(火)から29日(月)までは「男女共同参画週間」です。今年のキャッチフレーズは「あなたらしさが、社会のチカラ」。個性と能力を発揮できる社会を実現するため、一人一人ができることを考えてみませんか。

☎男女共同参画センター“いこ〜る”プラス
☎963-5501 FAX963-5521
✉danjo-c@city.nagaokakyo.lg.jp
〒617-0833 神足2-3-1 総合交流センター6階

講演会で聞いてみよう

古今のいけばなにおけるジェンダー観

身分の高い男性の文化だった生け花は、何をきっかけに女性へ開かれていったのでしょうか。伝統を継承しながら生け花の普及活動をする藤井真さんが、文化の変遷を話します。現代のジェンダー観を表現する実演も。



- ▶日時=6月30日(火)午後2時~4時
- ▶場所=バンビオ
- ▶定員=先着50人(要申込)
- ▶託児・手話通訳・要約筆記=6月16日(火)までに要申込(託児は1歳~就学前の子。6人)



申込フォームへ



手に取って読んでみよう

関連図書の貸し出し



6月30日(火)まで、男女共同参画センターと図書館の特設展示コーナーで、さまざまな本を紹介しています。展示されている本を借りて、家でゆっくり読むこともできますよ。



場所ごとの休館日は16ページへ!



暮らしの中で考えてみよう

男女共同参画川柳を募集

男女共同参画に関する疑問や気づきを詠んでください。応募作品は人権関連イベントや広報活動などに活用します。



- ▶応募=①名前 ②住所 ③年代 ④連絡先 ⑤作品の意味・思いを9月30日(火)までに男女共同参画センターへ
- *作品の著作権は市に帰属します。



申込フォームへ

市ではこんな動きが

男女共同参画計画 第8次計画がスタート

計画期間は令和12年度までの5年間。個性と能力を十分に発揮でき、誰もが暮らしやすい男女共同参画社会の実現を目指します。



市HPへ



LGBTについて知ろう 性の多様性パネル展



正しい理解が広がり、偏見や差別がない社会へ。「京都プライド撮影会2024」の写真などを展示します。

- ▶期間=6月18日(木)午後1時まで ▶場所=市役所ロビー
- ☎共生社会推進課 人権・共生社会推進係
- ☎955-3180 FAX951-5410



とりこぼさない支援体制整備事業

分野を越えて つながり、支援する

活動者同士が
つながる
交流会

とりこぼさない支援を うみだす交流会を開催

生活に関するさまざまな暮らしの困りごとを制度・分野の枠を越えて支援するために、みんなで集まって考える場です。専門知識や経験は要りません。

これまでに10回開催。福祉の専門職や市民活動団体メンバー、教育・医療・商工関係者など、多種多様な業種の人が集まって意見交換や参加団体の活動紹介などを行い、つながりがうまれる場となっています。



市HPへ

市が令和5年度から実施している「とりこぼさない支援体制整備事業」。自分で相談に行くことが難しい人の早期支援や、ご近所同士の見守り・支え合いには、市役所や専門職だけでなく地域の皆さんの力が必要です。

☎地域福祉連携室 暮らし連携担当

☎955-3177 FAX951-7739



事業の詳細は
市HPへ



今年度初開催は 6月16日(火)!

「地域でできることを考えたい」「自分たちの活動を良くしたい」などの思いがある人はぜひ参加を。

【今年度の予定】 1回だけの参加もできます。

▶日にち = 6月16日(火)、10月9日(金)、来年1月29日(金)

▶時間 = 午後1時30分～4時 ▶場所 = バンビオ

▶申込 = 電話で地域福祉連携室へ

交流会をきっかけに 協働してうまれた活動や取り組み

支援を必要としている人や地域の人の居場所や活躍の場に。つながりの輪がどんどん広がっています。



子どもたちが通う
フリースクール



食品を必要な人に寄付する
フードバンク活動団体



フリースクールが、おやつを囲んでリラックスできる場にも。子どもたちは環境問題や福祉を学び、社会貢献に挑戦。



若年女性への支援の場
をつくりたい市民団体



空き時間とスペースが
ある学習塾



地域のマッチングにより、安心して過ごすことができる女性のための拠点が誕生。

悩みや
困りごとが
ある人へ

相談者に寄り添い 横断的にサポートします

関係機関や地域の皆さんと連携・協働し、複雑・複合化した支援ニーズに対応しています。

どこに相談したらいいかわからない悩みや困りごとは、右記へ。必要な支援につなげます。

迷ったら、
まずは福祉なんでも相談室へ。



相談窓口	場所	電話番号
福祉なんでも相談室 (☎～☎ 午前9時～午後4時30分)	市役所3階	☎955-3177
総合生活支援センター (☎～☎ 午前8時30分～午後5時)	バンビオ2階	☎963-5137

令和7年度も

ごみの量が減りました



指定ごみ袋制度導入から約5年。令和6年度と比べて、家庭から出る燃えるごみは約151t、資源ごみは約86t減少しました。今後もごみ減量にご協力をお願いします。

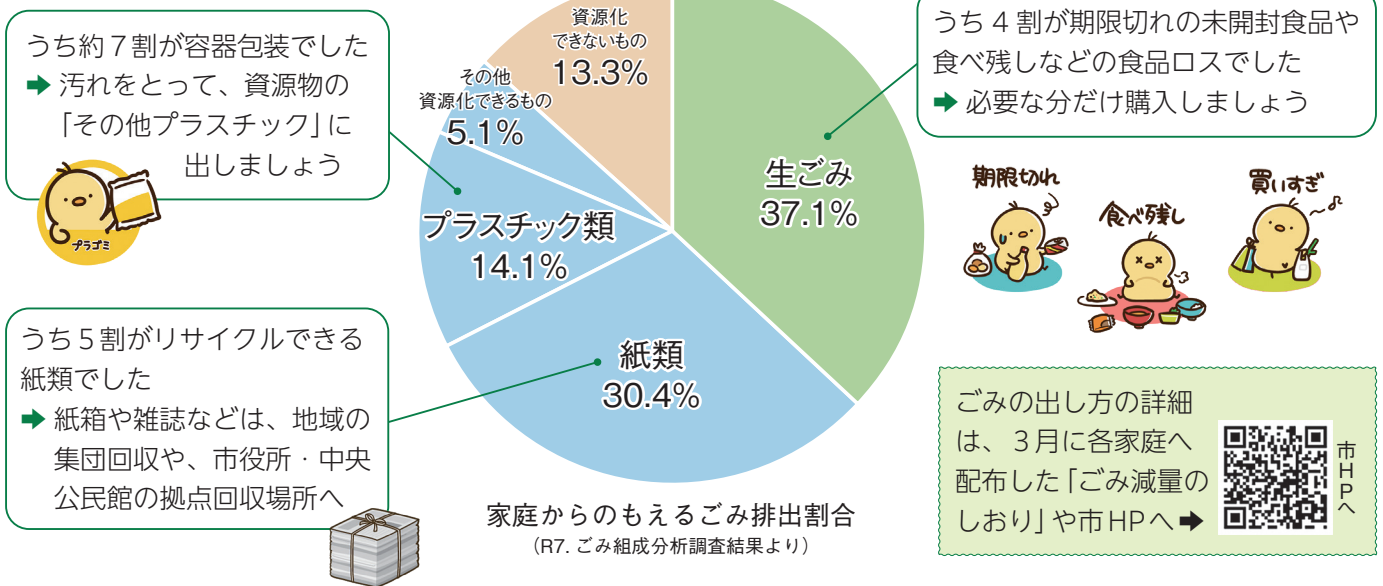
環境業務課 ごみ減量推進担当

☎955-9548 FAX955-9955

ごみの中身を調べてみると…

まだまだ減らせることが
分かりました！

一人一人ができることを少しずつ。ごみの分別や普段の買い物を見直してみませんか。



家庭用品活用コーナー

無料で譲りたいもの、譲ってほしいものがあれば環境業務課へ。

*修理不要な物に限ります。*市は品物を預かりません。
*品物の詳細は右記QRから市ホームページへ。



●譲ります

ベビーベッド、ピアノ、ソファベッド、琴など

●譲ってください

子ども用自転車、体重計、CDプレーヤー など

「捨てようかな」と思ったら リユースにつなげてみませんか

不要になったものを、必要な人に売ったり譲ったりできるサービスがあります。



売りたいときは



市HPへ

譲りたいときは



市HPへ

家庭から出た可燃ごみの量

今年4月分 921.26t (前年同月 897.00t)

6月は環境月間

光熱費の節約にも!

「1日省エネ相談所」で ムダ遣いを見直そう



家庭でのエネルギーの使い方を見直しませんか。電気、ガス、ガソリンなどの使用量(検針票など)が分かると、より具体的にアドバイスを受けられます。

▶日時 = 6月25日(休)午前11時~午後3時

▶場所 = 市役所ロビー

▶所要時間 = 15分程度

環境政策室 脱炭素・環境政策担当

☎955-9542 FAX951-5410